



4番コルビー砲炸裂!
5番ベロスのコンプレックスは超強力!
7月19日の高知戦で逆方向のレフトスタンドに今季3本目のホームランを打ち、ベロスとハイタッチするコルビー。同月25日現在、打率3割をキープし、打点34とリーグトップクラス。5番を打つベロスとのツープレーン攻撃は超強力で、後期優勝のカギを握ります。



抜群の制球力とキレの球!
ベラン正田は大黒柱の働きです!
力投する正田投手です。6月途中からの参加ながら、7月25日現在3勝0敗、0.60という防御率はサスガの一言。抜群の制球力とキレのあるスライダで後期を投げ抜きます。頼むぞ正田!



6月のグラゼニ賞に
横山捕手、ガッツ溢れる
本塁死守に魅せられました!
6月のグラゼニ賞に横山徹也捕手(背番号67)が決まり、7月19日の高知戦(マドンナ)の前に表彰されました。6月3日の香川戦で見せた身体を張って本塁プロテクション、「当たり前のプレー」とクールに言っていたのけたことに観客は魅せられました。

僕は白球を追う

VOL 4



42 内野手 金城(金城雅也)

DATA
1988年12月15日生/25歳
沖縄県出身
沖縄水産高~名桜大~
三重スリーアローズ
183cm 95kg/右投右打

「野球と無心に向き合おう」
昨年7本の本塁打を打ち、リーグのホームラン王に輝いた。昨年も上位の6本を放った。何となくこの長打力が持ち味だが、今季は7月25日現在僅か2本。特に前期はバッティングの不調に苦しんだ。
「シーズン前は十分な準備をしました。体調を含めたコンディションもこの3年間で一番よかった」と話す。それだけに「中々出ない結果に焦った。そして『なぜだろうかな』というなぜ噛み合わないのかと悩みました」という。それは自信を持って臨んだバッティングに微妙な狂いを引き起こした。「悩み過ぎていた部分があったのかもしれない」。
後期の目標は「自分の良さを出し切る」とシンプルだ。そして、「スタメンで出て、自分が仕事をこなして二ケタ得点が取れる試合のきっかけを作りたい」。かつての4番打者は今一度初心に戻り、野球と無心に向き合っている。



20 投手 伴和馬

DATA
1990年2月24日生/24歳
愛知県出身
名古屋国際高~名古屋商科大~香川OG
178cm 80kg/右投左打

「金森に負けてられない」
香川OGで1年プレーした後、パイレーツに入団し2年目を迎えている。しかし、入団後は本調子とは言えず2度にわたり練習生落ちも経験した。
140キロ後半のキレのある速球が持ち味だ。本人も自信を持つものの、この1年は制球に悩み、スピードと制球の狭間で揺れた。そこで伴は投球フォームの修正に取り組んだ。「思い切って身体をひねるトルネード式に変えた」のだ。「それにより上半身・下半身が噛み合い、無駄な動きが軽減され制球力が高まる」という。そして、「徐々にその効果が始まっている」ともいう。「後期少しずつ(首脳陣の)信頼を取り戻して行きたい」、これが目前のテーマだ。
オフにはロッテに入団し、チームメイトだった金森と練習した。「身近な選手が入ると励みになります。負けてられない」。高校教員免許を持ち、語学にも堪能なクレーバーな選手でもある。



23 内野手ベロス(グレゴリー・ベロス)

DATA
1988年6月3日生/26歳
ドミニカ共和国
インスティテュート・エスクエラ高校~
ニューヨーク・メッツ~ワシントン・
ナショナルズ~オリックス・バファローズ
185cm 95kg/右投両打

「このチャンスを絶対に掴む」
オリックス時代、文化や食事の違いに父親の死も重なり体重が激減。「好成績が残せず解雇された。あれは辛かった」と振り返る。だからパイレーツは再起の場所。そして「チャンスを掴み絶対にNPBで活躍します」との決意を強くする。
11歳の時にアレックス・ロドリゲスに憧れ野球を始めた。16・17歳にナショナルチームに選抜された。ドミニカ冬季リーグでMVPを取ったこともある。自身を指して「パワーには自信があります。バッティングを見て下さい」とベロス。試合で放つ低い弾道の打球は相手守備のグラブを弾くほどだ。後期からの入団となったが、「残り試合、力を100%出し切り、チームの優勝に貢献したい」と語気を強める。
趣味は料理や釣り、音楽鑑賞だが、「一番は家族との会話」とニコリ。ファンを大切にしている気持ちは人一倍強く、「日本語の大きな声援が力になります」と優しい顔で答えた。



29 内野手 白川 淳一

DATA
1993年6月23日生/21歳
鳥取県出身
米子松蔭高
175cm 73kg/右投左打

「打者として生きて行く」
3年目だ。投手として入団し、2年目から内野手に転向した。「小学2年生から野球を始め、ずっと投手でした。だからまだまだ勉強することばかりです」。
昨年、今年とオープン戦で好調な成績を残した。内野の守備もそつなくこなした。その潜在能力と高い野球センスは、野手転向を促した前監督の言葉を借りなくても折り紙つきだ。だが、「公式戦になると実力発揮はまだまだだ」。自身を分析して「走・攻・守全部が中途半端。頭の使い方自体が野手としてのそれにまだなっていない」とし、「もともと練習を重ね、打てる打者になりたい」と意欲を見せる。
愛媛に持ってきた投手用グラブは「封印しました」と白川。ただ、坊っちゃんスタジアムで6月に行われたチームOBとの対戦では久々にマウンドに立ち、140キロ近い速球を披露。「あれは楽しかった」と屈託のない笑顔を見せた。

「ファウルボールはゼーンブ
プレセントします！」
写真は、持参のグラブを伸ばしてファウルボールを取ろうとしている子供達です(川之江浜公園)。パイレーツの試合でファウルボールは全てプレセント!ただし、ボールをキャッチするのは楽しいけれど、ベンチにもたれかかったり、よじ登ったりしちゃダメですよ!

「愛(え)の葉ガールズの
ピアノが響きます！」
パイレーツの2014応援ソング「Self Talk」を歌うのは、ご当地アイドル「愛(え)の葉ガールズ」の皆さん。CDジャケットに書かれた「夢に向かって歩いていくキミはかっこいい!このセリフが心に染みますね!」

「試合後のベンチに染み付いた
汗と涙を見た！」
坊っちゃん球場、試合後のダツグアウトです。この時、選手達はファンの方々の見送りとサイン会の真っ最中。この誰もいないベンチには選手の手汗と涙が染み付いているのです。

「東予球場で人気高まる『ぶひ井』
煙に包まれたグルメがウマイ！」
パイレーツのホームゲームでお馴染みなのは、ルンルンさんのグルメ屋台ですが、ここ東予球場でのナイトゲームで急速に人気を高めているのは「ぶひ井」の車両販売です。七輪で焼く豚肉の煙と甘辛い匂いがたまらない。是非お召し上がり下さい!

「かつてのチームメイトが残した言葉
その思いは今もなお残ります！」
パイレーツ寮の伴投手のドア裏側に張られている1枚の紙。書かれてあるのは、2012年に在籍していた流選手が宏誓選手に送った言葉です。その熱い思いを宏誓選手経由で今は伴選手が引き継いでいるのだというわけですね。流君、君の思いは息づいてるよ!

愛媛マンダリンパイレーツ徹底応援番組

日々新た! 愛顔創造!
愛媛マンダリンパイレーツ

JOEU-FM 79.7MHz
FM愛媛

放送日時: 毎週月曜~金曜 夜19:55~20:00
出演: 玉井 智 (FM愛媛パーソナリティ)

試合内容や「監督」「コーチ」「選手」「球団スタッフ」へのインタビューを中心に野球の楽しさやマンダリンパイレーツの魅力や「涙あり、感動あり」で伝えていきます。また少年野球、高校野球、プロ野球など旬な野球情報をお届けします。

※番組には、弓岡監督、加藤投手コーチ、森山野手コーチ、河原純一投手なども出演予定

協賛: 愛媛銀行・三原産業(株)・hプロジェクト(株)

スタジオDJ目線やここでしか聞けない選手の話パイレーツ情報満載の番組お届け中!

投手コーチ 93 加藤博人
監督 77 弓岡敏三郎
野手コーチ 91 森山一人
投手 70 河原純一